

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーのパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



こちらから
ご覧いただけます↓



様々なサステイナブルな
旅づくりへの取り組みを行っています。
詳しい内容はホームページで
ご覧いただけます。



●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りとは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
- お食事：朝＝朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレックファースト等となる場合がございます) 昼＝昼食 夕＝夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます) 機＝機内食 □＝食事なし
- 乗り物：➡＝航空機 ≡＝バス ㄥ＝列車 ●＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2025年7月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ 東京支店 TEL：03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL：06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-13 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ 名古屋支店 TEL：052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ 九州支店 TEL：092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL：011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 湘南支店 TEL：0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパルビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

心に残る高品質な旅
WORLD
オーロラの旅
東京発2025.11月▶2026.2月出発



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

神秘の氷世界から輝くオーロラまで、 冬にしか出会えない奇跡の旅へ



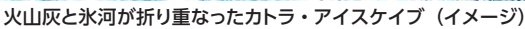
① 神秘のアイスケイブと冬のアイスランド絶景の旅

② イエローナイフと冬のカナディアンロッキーの旅

③ 冬のアラスカ大自然 アラスカ鉄道と北極圏の冬景色

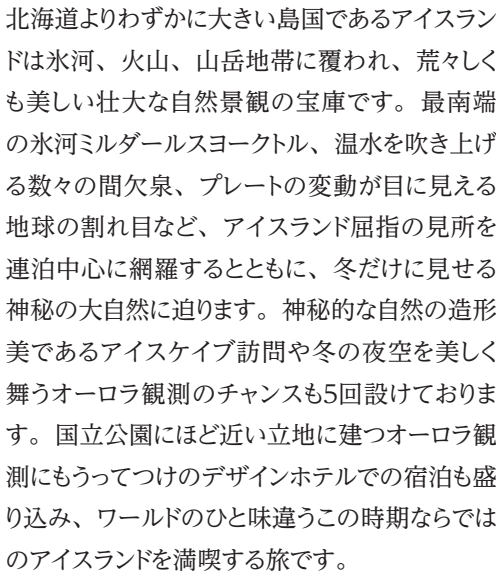
イエローナイフでオーロラ観測に挑戦(イメージ)

神秘のアイスケイブと
冬のアイスランド絶景の旅 9日間



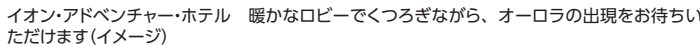
悠久の時間が創り出す氷の回廊、アイスケイブを訪ねる(注1)

ダールスヨークトル氷河。氷河の下に隠れるカトラ火山の地熱活動によって形成された「カトラ・アイスケイブ」です。「火と氷の国」アイスランドの象徴とも言える場所。悠久の時をかけて形成された地球の芸術作品をお楽しみください。

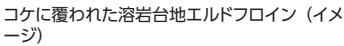


5夜のオーロラ観測のチャンス을設けました

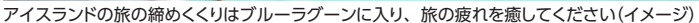
アイスランドは、島のほぼ全域がオーロラの発生率が高い「オーロラベルト」に覆われているため、条件が整えばどこでもオーロラ観測が可能です。その一方で、北緯63度以北に位置するアイスランドでのオーロラ観測は、寒さが心配になるかもしれません。しかし、メキシコ湾暖流や火山活動の地熱の影響により、冬でも平均最低気温はマイナス3度程度。同時期の札幌よりも暖かく、一般的な冬のヨーロッパのツアーに近い服装で旅をお楽しみいただけるのもアイスランドの魅力です。



豪快に温水を吹き上げるストロックル間欠泉

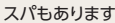
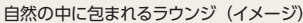
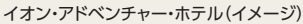


「ブルーラグーン」は隣接する地熱発電所が発電のために汲み上げた温水を利用して人工的に造られた世界最大級の露天風呂。豊富なミネラルを含んだ青い乳白色のお湯がたっぷりと張られ、温度は37～39度の間に設定されており、ゆっくり長く浸かることができます。



ネーシャヴェトリル：イオン・アドベンチャー・ホテル

5、6日目には、オーロラ観測に適した
適な北欧モダンのデザインホテル「
オン・アドベンチャー・ホテル」に連泊
す。日中は大きな窓から見える大自然
を、夜はオーロラを待ちながら、印象
なホテルライフをお楽しみください。



- ヴィーク：ホテル・カトラ・バイ・ケアホテルズ
- スカフタフェットル：ホテル・スカフタフェットル
- ケフラヴィーク：
コートヤード・バイ・マリOTT・レイキャビク・ケフラヴィーク・エアポート

※土地柄、各地のホテルはいずれもシャワーのみの客室となります。

集合・日数 出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・9日間】 2月24日(火)	エコノミークラス利用 ¥1,090,000	ビジネスクラス利用 ¥1,670,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥51,800 / 8月1日現在		

訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1 羽田空港21:55発→	夜、羽田空港より、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) ☐ 機
ヘルシンキ04:00着 ヘルシンキ07:20発→ 2 ケラヴィーク09:15着 ヴィーク17:30着 【オーロラチャンス】	航空機を乗り換え、レイキャビク・ケフラヴィークへ。 着後、●セリャラントスフォスの滝や○スコガフォスの海を見学します。 夕刻、ヴィークへ。夜、ホテル敷地内からオーロラ観測をお楽しみください(注2)。	(ヴィーク泊) 機屋夕
3 ヴィーク ☐ スカフタフェットル 【オーロラチャンス】	午前、ミルダールスヨークトル氷河の○コトラ・アイスゲイブ(注1)。 午後、スカフタフェットルへ。 夜、ホテル敷地内からオーロラ観測をお楽しみください(注2)。	【2連泊】(スカフタフェットル泊) 朝屋夕
4 スカフタフェットル (ヴァトナヨークトル国立公園) 【オーロラチャンス】	終日、 ☒ ヴァトナヨークトル国立公園の観光。○スヴィアンフィヤットゥル氷河の先端や○ヨークルサルローン氷河湖にご案内します。 夜、ホテル敷地内からオーロラ観測をお楽しみください(注2)。	(スカフタフェットル泊) 朝屋夕
5 スカフタフェットル09:30発→ ネーシャヴェトリル17:00着 【オーロラチャンス】	午前、溶岩台地の○エルドフロイン、○黒砂海岸など南部独特の景観をご覧ください。 午後、ネーシャヴェトリルへ。宿泊はオーロラ観測に適した「イオン・アドベンチャー・ホテル」です。 夜、ホテルからオーロラ観測をお楽しみください(注2)。	【2連泊】(ネーシャヴェトリル・イオンホテル泊) 朝屋夕
6 ネーシャヴェトリル (ゴールデンサークル) 【オーロラチャンス】	午前、ゴールデンサークルの観光。 ☒ シンクヴェトリル国立公園、○ストロックル間欠泉、○グドルフォスの滝、地球の割れ目○ギヤウを見学します。 夜、ホテルからオーロラ観測をお楽しみください(注2)。	(ネーシャヴェトリル・イオンホテル泊) 朝屋夕
7 ネーシャヴェトリル09:00発→ レイキャビク ☐ ブルーラグーン ☐ ケラヴィーク18:00着	午前、バスにてレイキャビクへ。着後、●ハトルグリムス教会や冷戦終結の会談が行われた○ホフディハウスなど市内観光にご案内します。 午後、ブルーラグーンにて温泉体験をお楽しみください。(注3) その後、ホテルへ。	(ケラヴィーク泊) 朝屋夕
8 ケラヴィーク10:00発→ ヘルシンキ15:25着 ヘルシンキ18:00発→	朝、空港へ。 午前、航空機にてヘルシンキへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝 ☐ 機
9 羽田空港14:25着	午後、羽田空港に到着後、解散。	機 ☐ ☐

※日程表の時刻は羽田空港発着のフィンエアーの便を想定したものです。フィンエアーの成田空港発着便または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

○お食事にに関して:軽めのお食からしかりとしたコース料理、ビュッフェ、あるいは郷土料理など、地域や訪問国の食の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で素菜なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

(注1) アイスバウ(氷の洞窟)はいつかあり、どこにご案内するかは現地の状況により異なります。また、天候によりご案内できない可能性があります。その際には4日目へ再訪問を試みますが、それでも、内部には入場できない場合がございます。その場合は他の観光にご案内いたします。

(注2) オーロラは自然現象のため、ご覧いただけないこともございます。予めご了承ください。

(注3) 火山の噴火状況により閉鎖される場合がございます。その場合は、スカイラグリーンへご案内する場合がございますので予めお含みください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員:羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。■パスポート必要残存有効期間:帰国時3か月以上 ■パスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上

アイスケイブ(氷の洞窟)訪問時の注意事項

靴・……着脱可能なアイゼン(無料貸し出し)を靴に装着していただけます、尚、靴はくるぶしまで覆うことのできる防水加工のシューズをご用意ください。スニーカーでは不十分です。

リュック……両手が空いていた方が良いので、持ち物を入れることが可能なリュックサックやナップザックをご準備ください。

帽子……暖かいニットの帽子がある方が望ましいですが、ヘルメットをかぶる必要があるため、大きな付属品がついていないものでご準備ください。

保険……氷の洞窟鑑光において、アイゼンやピッケルなどの道具を使用する場合がございます。そのため、海外旅行保険につきましては、一定の割増を適用した保険へのご加入をお勧めいたします。ご案内の書面をお送りいたしますのでご確認ください。他代理店をご利用の場合は直接代理店にお問い合わせください。

冬のカナダ 3夜のオーロラ観測チャンス

イエローナイフと

冬のカナディアンロッキーの旅 8日間



イエローナイフの町並み（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

3夜連続でオーロラ観測に挑戦します

オーロラベルトの真下に位置するイエローナイフは、年間240日以上オーロラが出現するといわれています。この旅ではホテルから片道約30分の「オーロラ・ヴィレッジ」にて3夜連続でオーロラ観測に挑戦。有料となりますが、三脚の貸し出しに加え、オーロラと一緒に写真撮影をしてもらえるなど、訪れる人に心ゆくまでオーロラ観測を楽しんでもらえる工夫が凝らされています。防

寒具(ダウンパーカー、防寒パンツ、グローブ、防寒ブーツ、フェイスマスクの5点セット)の貸し出しがあります(旅行代金に含まれます)。



防寒具 5 点セットと防寒具着用（イメージ）



オーロラが出現したら急いでティーピーテントの外へ。頭上に広がる神秘的光景を心ゆくまでお楽しみください(イメージ) ©AURORA VILLAGE



ツアープランナーより

北半球にはオーロラ観測に適した地がいくつかありますが、中でも群を抜いた知名度を誇るのがカナダ・イエローナイフです。海から約400km離れた内陸に位置しているため、晴天率が高いことが観測率の高さに直結しており、ツアーで観測地とする「オーロラ・ヴィレッジ」によると、3連泊した場合のオーロラ観測率は95パーセント以上、と圧倒的な数字を誇ります。太陽活動が2025年にピークを迎えることから、引き続きスケールの大きなオーロラが期待できます。このたびはイエローナイフに3連泊し、3夜連続でオーロラ観測に挑戦します(注1)。また、カナディアンロッキーの観光の拠点バンフに2連泊。白銀の世界が広がる冬ならではの景色や、冬ならではの美しい自然現象アイスバブルなどの美しい自然現象も合わせてお楽しみいただきます(注2)。

日中はイエローナイフの見どころへ

夜はオーロラ観測、日中はイエローナイフの市内観光へご案内します。ひとつはプリンス・オブ・ウェールズ博物館。1979年に皇太子だったイギリスのチャールズ国王によって開設されました。カナダ西北部の歴史や地理、自然を知るにはもってこいの博物館です。またイエローナイフはノースウエスト準州の州都であり、州議事堂も見学します。



イエローナイフのあるノースウエスト準州の議事堂を見学します（議会が行われている場合は外観のみの観光となります）



現在でも水上飛行機は重要な交通機関の一つです

冬ならではの体験プログラムを

オーロラ観測だけでなく煌めく冬の大自然の中でアクティビティを体験できるのもカナダの旅の魅力です。自由行動時は冬景色の中を走る犬ぞりやかんじき体験などもお楽しみください(実費となります)。



自由行動では北極圏ならではの犬ぞりなどのアクティビティをお楽しみください（イメージ）

冬のバンフ周辺は絶景ばかり

カナディアンロッキー観光の拠点として、バンフの町には夏はハイキング、冬はウィンタースポーツを楽しむ観光客が世界中からやってきます。観光は夏と思われがちですが、バンフの周辺には冬だからこそ楽しめる白銀の絶景が見られます。氷河が運んできた土砂が長い年月をかけて浸食されてできたフードゥーの奇岩は、冬季には純白の雪に覆われ、まるで彫刻のような神秘的な姿を見せます。展望台からは雪化粧したフードゥーと、その背景にボウ川の流れとバンフの象徴ランドル山の雄大な姿を望むことができます。ツ

ジャック湖は、冬には湖面が凍結し、真っ白な雪に覆われた静寂の世界が広がります。遠くにそびえるランドル山の勇姿と、凍った湖面が作り出す冬景色をお楽しみください。



フードゥー展望台から見た景色。森の中に尖塔の奇岩がご覧いただけます(イメージ)



バンフの町中にながら冬のロッキーの山々を感じる(イメージ)

極寒の冬ならではの自然現象「アイスバブル」

透明度の高い湖氷の中で白いクラゲが漂うような、幻想的なアイスバブルを探しにミネワнка湖へ。湖底の植物や木などが微生物によって分解される際に発生するメタンガスが泡となり、浮上する途中で気泡として凍り、氷の中に閉じ込められたものです。近年の写真ブームの中で注目度が上がっています(注2)。



アイスバブルが現れるミネワнка湖（イメージ）

利用予定航空会社：ウエストジェット、エアカナダ		ツアーコード：AN211T
集合・日数・出発日／旅行代金		
【成田空港集合・8日間】1月15日(木)、2月19日(木)		
エコノミークラス利用 ¥728,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥978,000	ビジネスクラス利用 ¥1,278,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥58,000：6月1日現在		

地方発着追加代金		大阪・名古屋〜東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京 片道 …… ¥10,000	飛行機条件がご迷惑ですので 各支店へお問い合わせください。
日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港18:30発 ➔ カルガリー11:30着 バンフ16:00着	夜、航空機にてカルガリーへ。 着後、カナディアンロッキーの拠点バンフへ。 【2連泊】(バンフ泊) ☐ 機夕	
2	バンフ ☐ (ミネワカ湖のアイ スバブル)	午前、ミニバスにてバンフ周辺の観光へ。ミネワカ湖でアイス バブルをご覧いただき(注2)、ツージャック湖、ランドル山を展望 するフードゥーズ展望台へご案内します。 午後、バンフにて自由行動。町の散策をお楽しみください。 (バンフ泊) 朝昼 ☐	
3	バンフ07:00発 ☐ カルガリー11:15発 ➔ イエローナイフ14:07着	朝、カルガリーへ(約1時間半)。 午前、航空機にてイエローナイフへ。着後、混乗バスにてホテル へ。宿泊はエクスプローラーホテルに3連泊です。 21:00頃、オーロラ・ヴィレッジへ出発。快適な温度に保たれた ティーピー(先住民風テント)にてオーロラの出現を待ちながら、 オーロラ観測に挑戦します。(注1)(ホテルへは 01:00頃に戻る 予定です) 【3連泊】(イエローナイフ:エクスプローラーホテル泊) 朝 ☐ 夕	
4	イエローナイフ	午前、ごゆっくりお過ごしください。ホテルにてランチ(朝食兼 昼食)をお楽しみください。 午後、混乗バスにて先住民イヌイットの歴史と文化が展示されて いる●プリンス・オブ・ウェールズ博物館や○州議事堂などイエ ローナイフの観光にご案内します(注3)。 夜、オーロラ・ヴィレッジへ。オーロラ観測に挑戦します(注1)。 (イエローナイフ:エクスプローラーホテル泊) 朝 ☐ 夕	
5	イエローナイフ	終日、自由行動。ご希望の方は、実費にて犬ぞりやかんじきなど を体験することもできます。 夜、オーロラ・ヴィレッジへ。オーロラ観測に挑戦します(注1)。 (イエローナイフ:エクスプローラーホテル泊) 朝 ☐ 夕	
6	イエローナイフ14:25発 ➔ カルガリー 16:40着	午後、飛行機にてカルガリーへ。 (カルガリー-空港近郊泊) 朝 ☐ 夕	
7	カルガリー 13:40発 ➔	午後、航空機にて帰国の途へ。 (機中泊) 朝 ☐ 機	
8	成田空港16:30着	夕刻、成田空港に到着後、解散。 機 ☐ ☐	

※日程表の時刻は、ウエストジェットの成田空港発着の便を想定したものです。他の便、または他の航空会社の便を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
(注1)オーロラは自然現象のため、ご覧いただけないこともございます。
(注2)アイスバブルは天候や積雪等の状況によってはご覧いただけないこともございます。
(注3)州議事堂内部へは議会の開催等で入場できない場合があります。
※イエローナイフでの観光、送迎、およびオーロラ観測は他のお客様との混乗でのご案内となります。
※12/27発イエローナイフに4連泊するツアーもございます。詳しくはお問い合わせください。
○お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ピュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックススタイル等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食6回、昼食1回、夕食5回 ■添乗員:成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:カナダ出国予定日+1日以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上 ■カナダ入国の際、電子渡航認証(eTA)が必要となります。※ご自身で取得される場合は、eTA 専用サイト(<http://www.cic.gc.ca/english/visit/eta.asp>) (英語)にアクセスして取得ください(実費7カナドル、クレジットカードが必要となります)。当社で代行取得をご希望の方は、申請料金:800円、手数料:6,600円(税込)にて承ります。確認のためバスポートの顔写真のページのコピーを申込書と一緒に送ってください。

ご宿泊
ホテル

宿泊する町選び、
ホテル選びにもこだわりました

■ イエローナイフ:
エクスプローラーホテル
イエローナイフの町を見下ろす高台にあるランドマークホテルに3連泊します。町の中心部まで徒歩10分以内と散策にも便利な立地です。

■ バンフ: バンフ・パーク・ロッジ
バンフの中心地にあるホテル。メインストリートのバンフアベニューまで徒歩数分の好立地です。

■ カルガリー-空港近郊: デルタ・ホテルズ・カルガリー・エアポート・インターミナル

エクスプローラーホテルに3連泊

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

3

4

日本航空直行便利用　北極圏を陸路で越える

冬の阿ラスカ大自然

阿ラスカ鉄道と北極圏の冬景色　9日間



小型航空機に乗り上空から眺める、結氷したユーコン川と山脈（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

ワールドのこだわり

北極圏のトラックストップ・コールドフットに2連泊

オーロラ観測のハイライトとなるのがコールドフット。フェアバンクスから北へ 400 km 行った北緯 67.5 度、オーロラベルトの真下に位置しています。フェアバンクスに比べ、緯度が高いため、同じオーロラをフェアバンクスで見えるものよりも真上の空に見ることができ、より間近に感じることでしょう。さらにこの地

はブルックス山脈を挟み、海から離れた場所にあるため、雲が発生しにくく海側に比べて晴天率が高いことで、オーロラを観測できる確率も高くなります。コールドフットから北へ車で約30分。周りに光源のない村・ワイズマンで見るオーロラは格別です。(注1)



ワイズマンで見上げる夜空にゆらめくオーロラ(イメージ)



陸路にて北極圏に入ります(イメージ)

ツアープランナーより

オーロラ観測地として世界的に有名な阿ラスカ。特にフェアバンクスは海から遠く、晴天率も高いためオーロラ観測のメッカとなっていますが、北へ更に約400km、北極圏を陸路で越えてコールドフットまで足を伸ばし、連泊するのがワールドの旅の最大の特徴です。このたびも計4回のオーロラ観測のチャンスを設けました。星野道夫や植村直己が魅了された厳しくも美しい風景は、今の時代でも不変です。冬場は週に一度しか運行しない阿ラスカ鉄道に乗車したり、結氷した大河ユーコンを上空から眺めたり、陸路で北極圏を越え、樹氷やブルックス山脈を目指したりオーロラだけではない阿ラスカの大自然と北極圏の冬景色に焦点をあてました。

ダルトン・ハイウェイを走り、

阿ラスカの冬景色を満喫します

オーロラ同様に感動的なのが阿ラスカの冬景色です。世界屈指のパイプラインを見ながらダルトン・ハイウェイで北へ400km。昼頃、大河ユーコンを渡り、夕刻に北極圏の入り口「北緯 66 度33 分」に到着。そこから世界最北のトラックストップがあるコールドフットを目指します。翌日はさらに北上し、ブルックス山脈

のアティガン峠へ。森林限界を越え、木が一本も生えない白一色の世界をご覧ください。往路は陸路でアクセスすることにより、バスの車窓から白銀の山景色や樹氷連なる森など、移りゆく風景をお楽しみいただき、復路は小型航空機にて眼下に絶景を眺めて、移動中の素晴らしい景色もお楽しみください。(注2)



ダルトン・ハイウェイを北上。陸路だからこそ見ることができる樹氷が続きます(イメージ)



週に1度運行の阿ラスカ鉄道から眺める冬景色

阿ラスカ鉄道は車窓の美しさで知られ、特に夏～秋の観光シーズンには連日多くの観光客で賑わいます。冬季は一転、北行きと南行きがそれぞれ週に一本のみとなりますが、冬の美しさもまた格別です。ツアーではマッキンリー山の登山基地タルキートナ～フェアバンクス間、約8時間半の乗車。道中マッキンリー山が見えつ隠れつし、峡谷に架かる高さ90mの橋を越え、原野を進んでゆきます。阿ラスカの雄大さを実感していただけるひとときです。(注2)



阿ラスカ鉄道乗車も楽しめます（イメージ）

旅の最後はチェナ温泉でゆっくり

オーロラ観測地としても有名なチェナ温泉。アクティビティセンターで暖を取りながらオーロラ観測に挑戦します。温泉は室内プールと、直径43mの広大な露天岩風呂が自慢です。温泉で疲れを取りながら、最後までオーロラ観測をお楽しみください。またご希望の方には、犬ぞり体験などのアクティビティ（実費）もお楽しみいただけますので、日中も時間を持て余すことはありません。



チェナ温泉でゆったり（イメージ）

植村直己ゆかりの地・タルキートナでの宿泊

世界的冒険家・植村直己がマッキンリー山登頂の前に過ごした町タルキートナ。マッキンリー山の玄関口ともいえるこの町にも宿泊し、夜のオーロラ観測に挑戦します。(注1)



タルキートナでのオーロラ（イメージ）

ご宿泊ホテル

- アンカレッジ：ヒルトン・アンカレッジ
- タルキートナ：スイス・阿ラスカ・イン　または　ラティチュード62
- フェアバンクス：ウェストマーク・フェアバンクス
- コールドフット：コールドフット・キャンプ
ダルトン・ハイウェイ沿いにあるトラックストップです。場所柄お部屋は手狭で、簡素となります。
- チェナ温泉：チェナ・ホット・スプリングス・リゾート
フェアバンクスから東へ約100kmの地に湧くチェナ温泉。ゴールドラッシュ時代に見つかった以来、阿ラスカを代表する温泉リゾートです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：日本航空、阿ラスカ航空		ツアーコード：AN195T
集合・日数・出発日／旅行代金		
【成田空港集合・9日間】2月12日(木)		
エコノミークラス利用 ¥1,148,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥1,328,000	ビジネスクラス利用 ¥1,548,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥140,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥58,000 / 7月1日現在		

日本各地から日本航空にて片道¥8,000の追加料金で成田・羽田へ
航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。
※羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港18：10発→シアトル09：55着 シアトル13：40発→アンカレッジ16：17着	夜、成田空港より 日本航空 にてシアトルへ。 着後、航空機を乗り換え、アンカレッジへ。 (アンカレッジ泊) 機○夕	
2	アンカレッジ09：30発→タルキートナ13：30着	午前、ミニバスにてマッキンリー山の登山基地タルキートナへ。 途中、国際的な犬ぞり大会で有名な アイディタロッド犬ぞりレースの本部 に立ち寄ります。 午後、タルキートナへ到着。 夜、ホテル近くでオーロラ観測に挑戦です。 (注1) (タルキートナ泊) 朝昼夕	
3	タルキートナ11：25発→フェアバンクス20：00着	午前、 阿ラスカ鉄道に乗車 し、フェアバンクスへ(注2)。道中天候が許せばマッキンリー山も望めます。昼食は車内での軽食となります。 夜、フェアバンクスへ到着。 フェアバンクス到着時から8日目のフェアバンクス出発時まで防寒具(極地用ダウンジャケット、スノーパンツ、スノーブーツの3点セット)をご用意しています(ご旅行代金に含まれています)。 (フェアバンクス泊) 朝昼夕	
4	フェアバンクス08：30発→コールドフット19：30着	午前、小型バン(分乗)またはミニバス(混乗) (注3)にてダルトン・ハイウェイを走り、ユーコン川を越えます(昼食は場所柄、サンドウィッチやスナックなどの軽食となります)。 その後、陸路にて北極圏へ入り、コールドフットへ。 夕刻、コールドフット着。 夜、近郊のワイズマンでオーロラ観測に挑戦です。 (注1) 【2連泊】(コールドフット泊) 朝昼夕	
5	コールドフット	午前、小型バン(分乗)またはミニバス(混乗)にて、 ダルトン・ハイウェイのドライブ へ。森林限界を超えるアティガン峠までのドライブ、北極圏の景観をお楽しみください(悪天候の場合、手前までのドライブとなります。また昼食は場所柄、サンドウィッチやスナックなどの軽食となります)。 夕刻、コールドフットに戻ります。 夜、近郊のワイズマンでオーロラ観測に挑戦です。 (注1) (コールドフット泊) 朝昼夕	
6	コールドフット→フェアバンクス チェナ温泉 夕刻着	午前、自由行動。 午後、小型航空機(分乗・混乗)にてフェアバンクスへ(悪天候の場合、陸路移動となり、深夜の到着となります)。 着後、チェナ温泉へ。 夜、敷地内からオーロラ観測に挑戦です。 (注1) (チェナ温泉泊) 朝昼夕	
7	チェナ温泉22：30発→	ホテルにてブランチ(朝食兼昼食)をお楽しみください。 終日、自由行動です。温泉入浴をはじめ、チェナ温泉の様々なアクティビティでお楽しみください。実費にて、犬ぞりなどもお楽しみいただけます。 深夜、ミニバスにてフェアバンクス空港へ。 (チェナ温泉にて休憩) 朝○夕	
8	フェアバンクス01：40発→シアトル06：12着 シアトル12：30発→	深夜、航空機にてシアトルへ。 着後、航空機を乗り換え、 日本航空 にて帰国の途へ。 (機中泊) 〇機○	
9	成田空港15：40着	午後、成田空港に到着後、解散。 〇機○	

○お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ピュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、阿ラスカという土地柄、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。※22名乗りのミニバスでのご案内のため、お一人2席をご用意できませんので予めご了承ください。※4日目～6日目はコールドフットへの2泊3日のパッケージに参加となります。10～20名乗りのバンもしくはミニバスでのご案内となり、混乗・分乗となる場合もございます。この間は食事も他のパッケージの外国の参加者と一緒にとることになります。(注1)オーロラは自然現象のため、ご覧いただけないこともございます。(注2)悪天候で欠便となった場合、ミニバスでの移動となります。また、悪天候で陸路でもコールドフットへ行けない場合は代替の宿泊地および観光にご案内します(当社では20年以上ツアーを実施しておりますが、例年のない積雪と悪天候のために昨シーズン初めてコールドフットへ行けないケースが発生いたしました)。(注3)コールドフットへはバンもしくはミニバス(混乗・分乗)でのご案内のため、荷物の重量とカバンのタイプに制限があります(スーツケースはフェアバンクスのホテルに預けます)。荷物重量:9kgまで　ソフトバックタイプをご用意ください(現地で貸し出しの防寒着用のボストンバッグをそのままご利用いただくこともできます)。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様　■食事:朝食6回、昼食5回、夕食7回　■添乗員:成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。　■バスポート必要残存有効期間:帰国時まで有効なに旅券。入国時90日以上が望ましい。90日以下の場合、旅券の有効期限までの滞在が許可される。　■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上　■2011年3月1日以降に、イラン、シリア、イラク、スーダン、リビア、ソマリア、イエメン、北朝鮮に渡航または滞在したことがある方、及び2021年1月12日以降にキューバに渡航または滞在したことがある方は、米国ビザの取得が必要となるため必ずお申し出ください。　■上記以外の方は、米国入国の際、電子渡航認証(ESTA)が必要となります。ご自身で取得される場合は、ESTA専用サイト(https://esta.cbp.dhs.gov/)にアクセスして取得ください(実費21ドル)。クレジットカードが必要となります。当社で代行取得をご希望の方は、申請料金:3,130円、手数料:6,600円(税込)にて承ります。必要書類はバスポートの顔写真ページのカラーコピー、および証明写真1枚(縦4.5cm×横3.5cm、背景は無地のカラー写真、パスポートとは異なるもの)です。